

まちのいいところ
みつけた

きたひろ
いいね

電子版社会科副読本で
郷土について学ぶ



図書館では、郷土資料を電子化して研究や学校の授業などに活用する事業を進めています。

平成29年からエコミュージアムセンター知新の駅と共同で、郷土に伝わる昔話の紙芝居などを電子化し、インターネットで見られるようにしました。

市内の小学生が使用する社会科副読本「北広島」を昨年から電子化。郷土学習が楽しくなるよう、



さまざまな教材を組み合わせた緑ヶ丘小学校のモデル授業

図書館と市内小学校の教員有志が作成したものです。

昨年11月27日、緑ヶ丘小学校で電子版副読本(1)を使ったモデル授業が行われました。北広島開拓の祖・和田郁次郎について4年生が学習。副読本のほかに、担任が作成した解説画面(2)や、きたひろ・TVの動画(3)などの教材を組み合わせ、授業が進められました。

児童たちはスクリーンに映した北広島の昔の風景写真などを見ながら、和田郁次郎が北海道に渡って来た理由や、凶作の苦勞をどう乗り越えたかを理解。北広島のことがよく分かった。もっとまちのことが知りたい」と感想を持った児童もいました。今後、図書館では資料の電子化を進め、さまざまな場面で活用されることを目指します。

テーマ
「スポーツ」

学校キラリ



ひらやまゆい
平山結さん
緑陽中学校3年
(生徒会長)

コロナ禍での学校行事

明けましておめでとうございます。新年になりましたが、相変わらず私たちの学校では、マスクや手指の消毒が欠かせません。昨年10月3日の緑陽祭では、クラスごとにTシャツを制作してダンスとともに披露するなど、例年とは一味違う新しいスタイルに挑戦しました。無事開催できた事に感謝したいです。今年度は新しい生活様式の中で、誰にとっても変わることを余儀なくされました。ですが、大きな経験と捉えることもできます。スポーツで体を鍛え、心身ともに健康を保って学校生活を送る中で、変化するのを怖がり過ぎず、今、自分達がどうあるべきか考えて過ごしていきたいです。

きたひろ企業
コレクション

まいピーグッズを手掛ける
北海道フルカワ商事
株式会社



所在地
里見町7丁目1-81
問合せ
☎372-1320

除菌・消臭水、キャラクター販促品の総合卸業を営んでいます。口に入れても安全・安心で、ノロウイルスやインフルエンザウイルス対策商品として認知されている「Fウオーター除菌水」を販売しています。新型コロナウイルス感染症対策商品も開発・販売しています。2010年には北海道日本ハムファイターズのマスクキャラクター「B☆B」の、ぬいぐるみ付きエコバッグを製作して話題になりました。

北広島商工会のキャラクター「きたひろまいピー」のグッズも製作。新球場の開業に合わせ全国の人気者にしたいそうです。

*北広島市商工魅力発信事業と連携して、市内の企業を紹介しています。